

近畿



60 三井の晩鐘

滋賀県/大津市
音風景の種類・鐘



慶長7(1602)年、「弁慶の引摺鐘」を模して造られたといわれる三井寺の鐘



観音堂からの眺め。右は琵琶湖

古くから近江八景のひとつとされてきた音風景。毎夕5時ごろ、美しい鐘の音が市民に時を告げる。

- よく聞ける時期/毎日17時ごろ。また、大晦日には除夜の鐘がつかれる。
- よく聞けるところ/園城寺(三井寺)境内およびその周辺
- 問い合わせ先/大津市環境保全課 ☎077(528)2735

61 彦根城の時報鐘と虫の音

滋賀県/彦根市
音風景の種類・複合



琵琶湖畔の小高い丘の上に立つ彦根城 (写真/萩尾昇)

彦根城内にある時報鐘は、毎日6時から18時まで3時間ごとに時を告げる。夏の夕暮れ時には彦根山一帯でヒグラシの蟬時雨が、秋には城内の玄宮園でスズムシ、マツムシなどの虫の鳴き声が聞こえる。



鐘の音は、城下一帯に響きわたる

- よく聞ける時期/時報鐘は毎日6時から18時までの3時間ごと。ヒグラシの蟬時雨は7月下旬から8月下旬、スズムシ、マツムシなどは9月から10月にかけて
- よく聞けるところ/鐘の音は彦根城周辺。スズムシ、マツムシなどは城内玄宮園、ヒグラシは彦根城内一帯で聞ける
- 問い合わせ先/彦根市市民環境部生活環境課・産業部観光課 ☎0749(22)1411

62 淀川河川敷のマツムシ

大阪府/大阪市
音風景の種類・昆虫



淀川の向こうには繁華街が広がる

淀川の大淀野草地区では、兩岸にこうこうと夜空を照らす梅田、十三の明かりのなかで、暗闇の別世界が広がる。秋の夜、多くの虫の音が聞こえ、とりわけマツムシの独特の澄んだ音が響く。



ヨシの茂るなかには散策路やベンチがある

- よく聞ける時期/秋の日没前後から深夜にかけて
- よく聞けるところ/淀川河川公園大淀野草地区の全域。とくに草むらのなかの散策路。また、淀川右岸の菅原城北大橋付近や淀川左岸の城北公園周辺でも聞ける
- 問い合わせ先/大阪府都市環境局環境情報課 ☎06(6615)7636

63 常光寺境内の河内音頭

大阪府/八尾市
音風景の種類・祭りなど



常光寺境内で繰り広げられる河内音頭

「河内音頭」は口説きの形式の盆踊り唄で、日本を代表する音頭。多くの流派があり、現代的なスタイルでも演じられるが、常光寺は、河内音頭の原型である正調の発祥地。



八尾小学校での盆踊り

- よく聞ける時期/8月23日、24日の両日。冬以外は正調河内音頭保存会が境内の稽古場で練習している
- よく聞けるところ/常光寺境内。この時期、市内のどこでも地蔵盆が開かれ、盆踊りも行われる
- 問い合わせ先/八尾市環境部環境総務課 ☎0729(24)8537

64 垂水漁港のイカナゴ漁

兵庫県/神戸市
音風景の種類・産業・交通

カモメの鳴き声に包まれて出発する漁船

イカナゴのくぎ煮の香りが街に漂うと神戸に春が訪れる。夜明けを待ちかねた漁船は一斉に漁場をめざす。ウィンチの響きにイカナゴが躍り、きらきらと銀色に輝く。朝焼けの空をカモメが舞う。活気あふれる垂水の海の音。

引き上げられた網の中では無数のイカナゴが元気にはねる

- よく聞ける時期/2月下旬から4月下旬
- よく聞けるところ/垂水漁港一帯
- 問い合わせ先/神戸市環境保全指導課 ☎078(322)5303

60 京の竹林

京都府/京都市
音風景の種類・植物

野宮神社から常寂光寺へ抜ける小路では、竹林が左右に広がる (写真/萩尾昇)

京都の嵯峨野と洛西には、竹林が広がる。その竹林が風にそよいで揺らぎ、さざ波や大波を生み、生き物のように波打ってさまざまな音を奏でる。未来に引き継がれてほしい古都の音風景。

- よく聞ける時期/1年をととして。とくに青竹の緑が目鮮やかな5月から6月
- よく聞けるところ/嵯峨野:天龍寺北側、野宮神社から常寂光寺への小路、洛西:西芳寺・地藏院周辺や大原野神社・勝持寺周辺、京都市洛西竹林公園とその周辺
- 問い合わせ先/京都市環境局環境政策部地球環境政策課 ☎075(222)3452

61 りい溪

京都府/園部町
音風景の種類・陸水

高さ12.5mの水のカーテンがある遊歩道最終地点

標高500mの高原に緑と渓谷が織りなす「りい溪十二勝」。さまざまな滝や岩が兩岸の樹々と調和し、四季折々の美しい景観や滝の音を楽しめる。

りい溪のシンボルの存在の鳴瀑

- よく聞ける時期/1年をととして
- よく聞けるところ/鳴瀑、双龍瀑、弾琴泉、千幻瀑など
- 問い合わせ先/園部町商工農林課 ☎0771(63)5009

62 琴引浜の鳴き砂

京都府/網野町
音風景の種類・海

松林の緑と白砂の組み合わせが美しい琴引浜

琴引浜は、代表的な鳴き砂の浜。足でこするように歩くと「キュッキュッ」という音が、両手で乾いた砂を集めて押し出すと「グググッ」という音がする。地元の保全活動も盛んで、鳴き砂文化館もある。

踏み締めたり手で砂をかき集めて押すと乾いた音がする

- よく聞ける時期/1年をととして、砂が湿っていないければ聞ける。とくに春先
- よく聞けるところ/太鼓浜周辺とその西側でとくによく聞ける
- 問い合わせ先/網野町教育委員会社会教育係 ☎0772(72)1459

66 灘のけんか祭りのだんじり太鼓

兵庫県/姫路市
音風景の種類・祭りなど

絢爛豪華な屋台の練り合わせ

毎年10月14、15日、松原八幡神社と御旅山で行われる灘のけんか祭り。その「だんじり太鼓」の音が、天然の棧敷席のような御旅山の段々畑に響きわたる。

- よく聞ける時期/10月14日、15日
- よく聞けるところ/14日:宵宮の午後、松原八幡神社で、15日:本宮の早朝から夕刻にかけて、松原八幡神社と御旅山で
- 問い合わせ先/姫路市環境局環境美化部環境保全課 ☎0792(21)2463

67 春日野の鹿と諸寺の鐘

奈良県/奈良市
音風景の種類・複合

東大寺・二月堂からの夕景 (写真/萩尾昇)

早朝の春日野では、鹿寄せホルンの音とともに鹿の声が近づいてくる。夕暮れになると興福寺、東大寺などの鐘の音があたりを響き、古都の一日の終わりを告げる。

東大寺・南大門の東の広場を走る鹿

- よく聞ける時期/鹿の鳴き声は1年をととして。東大寺の鐘は20時、興福寺の鐘は6時、正午、18時の1日3回
- よく聞けるところ/鹿の鳴き声は春日野周辺。鐘の音は、それぞれの寺の周辺
- 問い合わせ先/奈良市環境保全課 ☎0742(34)1111

68 不動山の巨石で聞こえる紀の川

和歌山県/橋本市
音風景の種類・その他

不動山の頂にある不動尊は、永祿年間に信仰を集めたとされる。手前左に見えるのが直径約20cmの穴

不動山山頂にある巨石には、直径約20cmの穴がある。そこに耳をあてると、「あの世の音、この世の音」、あるいは遠く離れた「紀の川の清流の音」とも言われる不思議な音が聞こえる。

- よく聞ける時期/1年をととして
- よく聞けるところ/巨石にあいた穴に耳をあてると聞こえてくる
- 問い合わせ先/橋本市生活環境課 ☎0736(33)6100

16

17

*本パンフレットの掲載写真は、下記宛にご連絡いただければ、無償貸与いたします。
財団法人 水と緑の感屋保全機構
☎03(3503)7743 FAX 03(3503)7808

残したい、日本の音風景100選